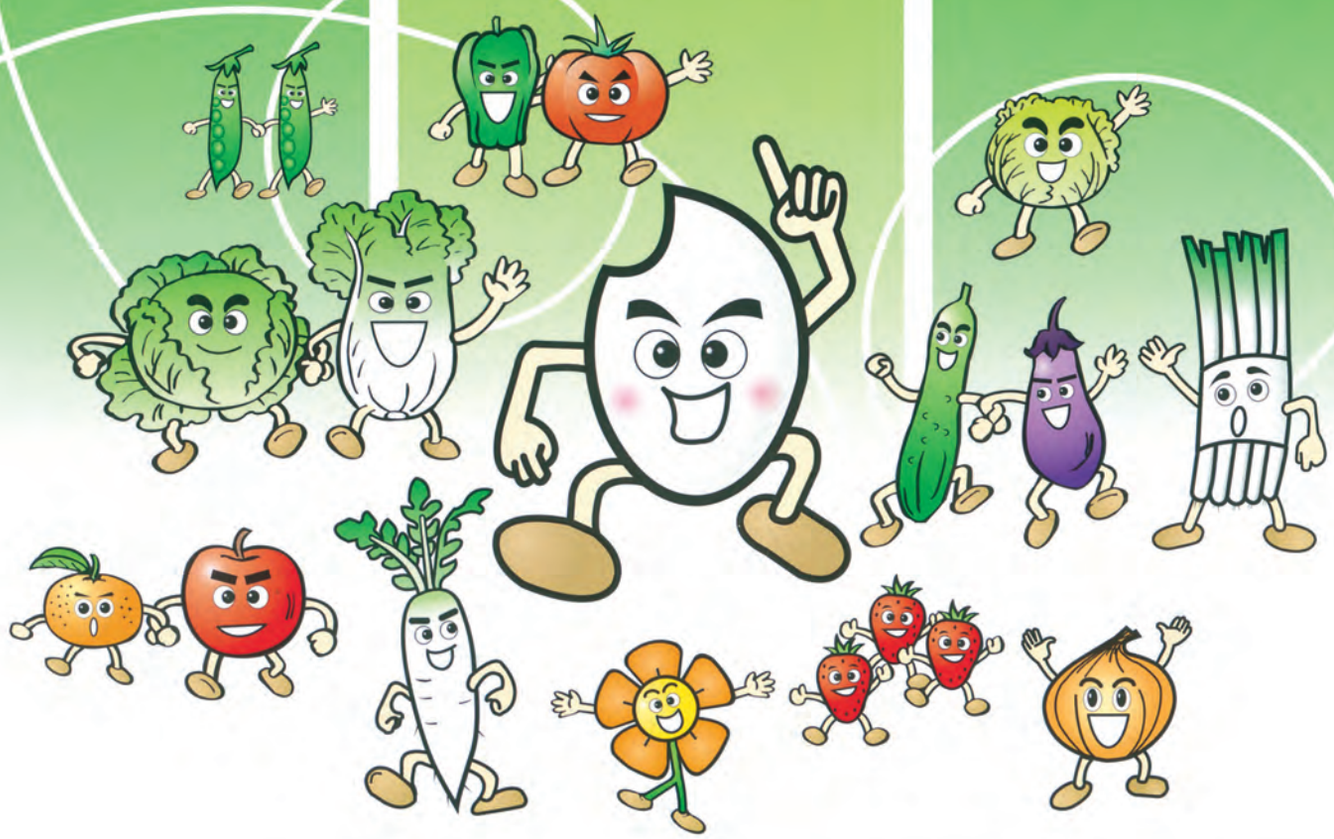
ワイドな害虫防除剤の定番！

マラソン®乳剤

40種以上の作物で使用でき、速効性、浸透性に優れています。



ワタアブラムシ

ミカンキイロアザミウマ

アオムシ

ネギハモグリバエ

害虫の発生初期の防除がより効果的です。

マラソンは住友化学㈱の登録商標

野菜・果樹・豆類・花き類の諸害虫防除に

マラソン®乳剤

農林水産省登録第20737号

有効成分：マラソン・・・・・・・・50.0%

【適用害虫と使用方法】

2021年8月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数（倍）	10アール当り使用液量	使用時期（収穫前）	使用方法	総使用回数*
稲	ウンカ類、ツマグロヨコバイ	2000	60~150ℓ	7日前まで	散布	5回以内
りんご	ハダニ類、リンゴワタムシ、アブラムシ類	2000~3000	200~700ℓ	14日前まで		本剤：5回以内 マラソン：5回以内 （休眠期から芽出直後までは1回以内）
	ナシヒメシンクイ、ハマキムシ類、カイガラムシ類	1000~2000				
	モモシンクイガ	1000				
なし	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000				本剤：5回以内 マラソン：5回以内 （休眠期は1回以内）
	ナシヒメシンクイ、ハマキムシ類、カイガラムシ類	1000~2000				
もも	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000		7日前まで		5回以内
	ナシヒメシンクイ、カイガラムシ類	1000~2000				
	モモシンクイガ	1000				
かき	ハマキムシ類、カイガラムシ類	1000~2000		30日前まで		4回以内
	イラガ類	2000~3000				
かんきつ（なつみかんを除く）	ハダニ類、アブラムシ類			14日前まで		5回以内
	カイガラムシ類、ハマキムシ類、ヤノネカイガラムシ（若齢幼虫）、アオバハゴロモ	1000~2000				
ぶどう	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000		7日前まで		6回以内
	ハマキムシ類、カイガラムシ類	1000~2000				
	キンケクチブトゾウムシ（成虫）	1000				
おうとう	ハマキムシ類	1000~2000				本剤：5回以内 マラソン：5回以内 （休眠期の50倍希釈散布は1回以内）
	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000				
び わ	アブラムシ類					5回以内
う め						
	ハマキムシ類、カイガラムシ類	1000~2000				
食用ぎく	アブラムシ類	2000	100~300ℓ	3日前まで		2回以内
カリフラワー ブロッコリー	アブラムシ類、アザミウマ類	2000~3000				5回以内
	カブラハバチ、アオムシ	1000				
キャベツ はくさい	アブラムシ類、アザミウマ類	2000~3000		前日まで		
	カブラハバチ、アオムシ	1000				
いちご	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000		3日前まで		
	ミカンキイロアザミウマ	2000				
だいこん	アブラムシ類	2000~3000		14日前まで		6回以内
	ナモグリバエ、カブラハバチ、アオムシ	1000				
かぶ	アブラムシ類	2000~3000				4回以内
	ナモグリバエ、カブラハバチ、アオムシ	1000				
レタス	アブラムシ類	2000~3000		3日前まで		5回以内
ほうれんそう				14日前まで		4回以内
ねぎ	アブラムシ類、アザミウマ類			7日前まで		6回以内
	ネギハモグリバエ	1000				
たまねぎ	アブラムシ類、アザミウマ類	2000~3000				
	ハモグリバエ類	1000				
なす	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000		前日まで		
トマト ピーマン						5回以内
すいか	ハダニ類、アブラムシ類					6回以内
	ウリハムシ	1000				
かぼちゃ	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000				5回以内
	ウリハムシ	1000				
きゅうり メロン うり類（漬物用）	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000				3回以内
	ウリハムシ	1000				
にがうり	アブラムシ類					
にんじん	アブラムシ類、キアゲハ、ヤサイゾウムシ	2000~3000		14日前まで		4回以内
ごぼう	アブラムシ類			7日前まで		5回以内
だいず あずき えんどうまめ	コガネムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類					3回以内
	マメシンクイガ、ハモグリバエ	1000				
いんげんまめ	コガネムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類	2000~3000				
	マメシンクイガ、ハモグリバエ	1000				
	インゲンテントウ	2000				
豆類（未成熟）	コガネムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類	2000~3000				
	マメシンクイガ、ハモグリバエ類、カメムシ類	1000				
	インゲンテントウ	2000				
よもぎ	アブラムシ類					1回以内
花き類・観葉植物	ハダニ類、アブラムシ類、アザミウマ類	2000~3000		発生初期		6回以内
きく	ヨトウムシ類					
サルビア	オンブバッタ					
マリーゴールド	ハモグリバエ類					
たばこ	アブラムシ類、ヤサイゾウムシ	1000	25~180ℓ	10日前まで		2回以内
あしたば	ウドノメイガ		100~300ℓ	7日前まで		3回以内

*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

特長

1. 有機リン系殺虫剤で、幅広い害虫に効果があります。
2. 幅広い作物に登録があります。
3. 速効性、浸透性に優れます。

【使用上の注意事項】

- アルカリ性薬剤、銅剤との混用はさけてください。
- ミカンキイロアザミウマの防除に使用する場合、多発生時には、効果が劣ることがあるので、初発生をみたら直ちに散布してください。
- 本剤を大型散布機で使用する場合は、各散布機種の散布基準に従って実施してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
  なお、できるだけ普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  ③養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。
  眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

03R8H21M13：T

2021年8月作成（東宣）

全国農薬協同組合
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-3-4（全農薬ビル）
TEL 03-3254-4171　FAX 03-3256-0980
http://www.znouyaku.or.jp

大地のめぐみ、まっすぐ人へ SCG GROUP
住友化学

お客様相談室 0570-058-669
農業支援サイト 農力 https://www.i-nouryoku.com